

## 地方創生に関する交付金を活用した事業について

本市において令和2年度に地方創生拠点整備交付金、令和3年度に地方創生推進交付金を活用して事業を実施しました。本交付金を活用した事業につきましては、まち・ひと・しごと総合戦略推進会議にて事業の進捗を確認し、検証を行う必要があります。

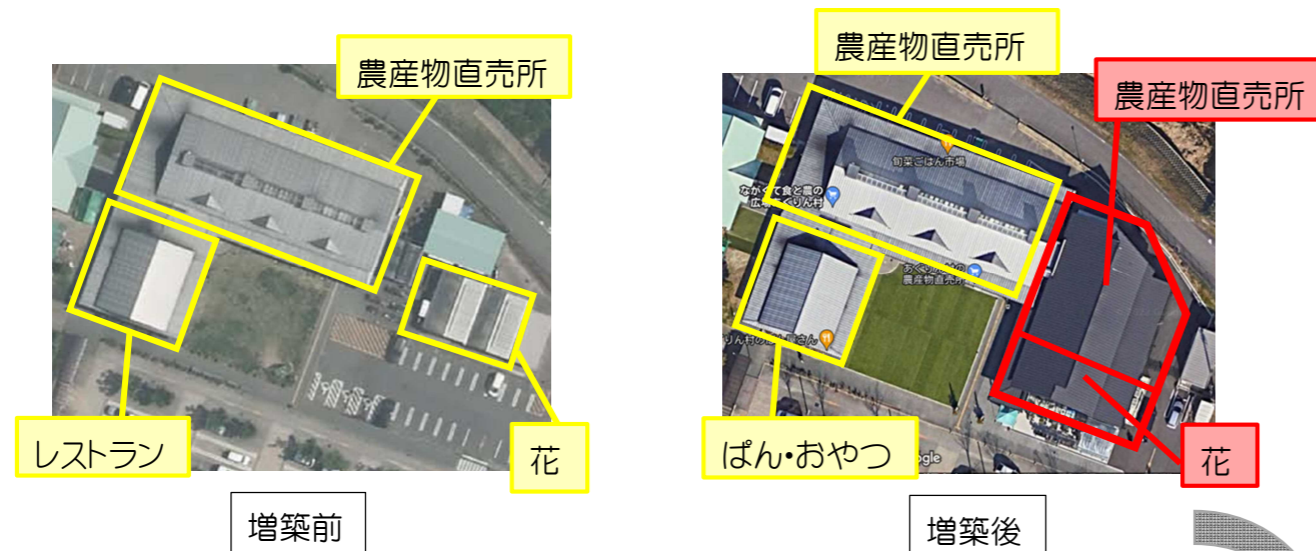
### 地方創生拠点整備交付金（ハード事業）・地方創生推進交付金について（ソフト事業）

地方版総合戦略に基づく自主的・主体的な事業を支援する内閣府の補助制度です。地方創生への波及効果の発現を期待できるものを対象事業として支援を受けることが可能です。

### 1 田園バレー交流施設めぐりん村再整備事業（担当：みどりの推進課）【ハード事業】

#### (1) 事業概要

めぐりん村の産直市場について、来場者や出荷者数の増加に伴い、既存の施設が手狭となったため、生産者の出荷意欲の向上、来場者の利便性の向上、めぐりん村の魅力の向上を目的とし、めぐりん村の売り場面積を拡大するため、増築棟を建築しました。令和3年12月に既存棟も含め、全面オープンしております。



#### (2) 重要業績評価指標（KPI）

交付金を活用するにあたり、事業におけるKPIを設定する必要があるため、実績値とKPIを比較し進捗を確認する必要があります。

##### ①売上点数（年間） 【農産物直売所及び花市場の売上げ点数】

事業開始前		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	年間増加分	累計増加分
1,548,200点	KPI (指標)	1,548,200点	1,574,110点	1,600,020点	1,625,930点	25,910点	77,730点
	実績	1,580,545点	-	-	-		

##### ②新規出荷者数（年間） 【市ござらっせの会の登録者数（出荷するためには市ござらっせの会に登録する必要があるため）】

事業開始前		R3年度増加分	R4年度増加分	R5年度増加分	R6年度増加分	累計増加分
-	KPI (指標)	3人	10人	10人	12人	35人
	実績	0人	-	-	-	

産直市場の拡大に伴う来客数の増加が不明確であり、新規出荷者を募るが出荷できない事態をさけるため、全面オープンしてから当面は新規出荷者の受け入れを中断しておりました。そのため、令和3年度の実績は0人ですが、令和4年度以降は新規出荷者数の増加が見込まれます。

令和4年4月から9月までの新規出荷者数：7人

##### ③レジ通過者数（年間） 【農産物直売所及び花市場のレジ通過者数】

事業開始前		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	年間増加分	累計増加分
240,000人	KPI (指標)	240,000人	259,800人	279,600人	299,400人	19,800人	59,400人
	実績	273,752人	-	-	-		

#### (3) 本事業による効果について

新規出荷者数についてはKPIを超えておりませんが、令和4年度以降はKPIを超える想定となっております。今年11月1日にジブリパーク第1期が開業し、加えて令和5年度秋には第2期の開業を控えており、本市へ観光客数の増加が想定されるため、今後もめぐりん村の魅力向上に努めていきます。

2 リリモテラスを活用した観光交流協会、国際交流協会事務局機能の強化（担当：たつせがある課）

【ソフト事業】

(1) 事業概要

リリモテラスの開館にあわせ、観光交流協会支援事業、国際交流協会支援事業、リリモテラスPR事業について地方創生交付金を活用しております。具体的な内容については下記のとおりです。なお、本事業は令和3年度から令和5年度まで継続的に交付金を活用する事業になります。

観光交流協会

長久手御朱印・史跡コレクション

市内の城跡、寺社、史跡等のPRを目的に、3つの行路を作成。各地を巡った方へ景品を提供するイベントを実施。



長久手のお土産としてお土産品開発を実施。パッケージ等は市内の大学生に考案いただくなど、協働しながら開発を実施。今後、販売を進める。

お土産品開発の検討



長久手観光ミニマップ作成

市内の公共施設、商業施設を観光マップとして持ち歩きやすいサイズで作成。



長久手市観光ガイドブック「長久手に恋して」の作成

長久手の歴史に関する施設や商業施設、公共施設等の観光の情報を「長久手に恋して」と題して長久手の特徴とともにまとめた観光のガイドブックを作成。



国際交流協会

国際交流・多文化共生に関するイベントの実施

毎週土曜日に外国人向けの相談窓口の開設や、外国人や留学生、大学生の交流を目的としたイベントをリリモテラス公益施設で実施。



市の委託事業

リリモテラスPRイベントの実施

令和3年6月に開館したリリモテラスを知ってもらう、来てもらうことを目的に、PRイベントを実施。



(2) 重要業績評価指標 (KPI)

①市内観光者数 【市内施設（ござらっせ、モリコロパーク、トヨタ博物館等）の来場者数】

事業開始前		R3年度	R4年度	R5年度	年間増加分	累計増加分
260万人	KPI (指標)	265万人	270万人	275万人	5万人	15万人
	実績	183万人	-	-		

②観光交流協会会員数

事業開始前		R3年度	R4年度	R5年度	年間増加分	累計増加分
95者	KPI (指標)	105者	115者	125者	10者	30者
	実績	89者	-	-		

③国際交流協会会員数

事業開始前		R3年度	R4年度	R5年度	年間増加分	累計増加分
371者	KPI (指標)	391者	411者	431者	20者	60者
	実績	406者	-	-		

④国際交流事業参加者数 【リリモテラスにて実施した国際交流協会が実施するイベントの参加人数】

事業開始前		R3年度	R4年度	R5年度	年間増加分	累計増加分
0人	KPI (指標)	100人	200人	300人	100人	300人
	実績	848人	-	-		

(3) 本事業による効果

市内観光者数においては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、イベント自粛やその他市内の観光施設でのイベント中止や営業時間短縮などが相次いだため、当初の想定に比べて減少しました。今後は、ジブリパークの開園に伴い、市内への来訪者が増加することが予測されるため、観光ガイドブックを活用する等、観光PR事業を検討・実施していきます。③国際交流協会会員数においては、令和3年度より新規会員数は増加しております。④国際交流事業参加者数は目標を大幅に上回っており、今後も引き続き、リリモテラスを活用したイベントを実施していきます。

(4) 本事業の見直しについて

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、令和3年度の市内観光客数及び観光交流協会会員数は減少しておりますが、今年11月1日にジブリパーク第1期が開業し、加えて令和5年度秋には第2期の開業を控えています。また、NHK大河ドラマ「どうする家康」令和5年1月から始まることにより、今後、観光客の増加が期待できます。

今後、市外から多くの観光客が増加することは、より一層の観光交流の促進が期待できる好機であります。そのため、長久手市の観光客を増加させることも必要ではありますが、市外から来ていただいた方に対し、親しみのある居心地の良い長久手をPRすることは、長久手が目指す観光交流の基本理念に沿った取組であります。

徐々にウィズコロナの考え方も浸透しつつあるなか、観光需要の回復が見てとれることから、今年11月27日には観光交流協会において「楓まつり」と称した新たなイベントを実施し、令和5年度も他団体との協働での実施を試みる等、イベントを飛躍させることを計画しています。

長久手のPR事業をとらして「長久手にまた訪れてみたい」「長久手に住んでみたい」と思ってもらえるような事業の実施により、更なる観光交流の活性化のため、観光交流協会の体制強化を図っていきます。